

議案第 1 号

平成 2 0 年度

事業報告並びに決算について

自 平成 2 0 年 7 月 1 日
至 平成 2 1 年 6 月 3 0 日

事業報告

1. 会議

(1) 通常総会

平成 20 年 8 月 5 日、神戸市中央区下山手通 4 丁目 15-3、兵庫県農業共済会館において開催、次の議題について審議、いずれも原案どおり可決。

- 議案第 1 号 平成 19 年度事業報告並びに決算について
- 議案第 2 号 平成 20 年度事業計画並びに収支予算について
- 議案第 3 号 平成 20 年度会費の徴収について
- 議案第 4 号 役員の改選について

(2) 理事会

平成 20 年 7 月 24 日、神戸市中央区北長狭通 5 丁目 5-18、兵庫県林業会館において開催、次の議案について審議、原案どおり決定。

- 議案第 1 号 平成 20 年度通常総会提出議案について

(3) 出席諸会合

年 月 日	用 件	場 所
H20 7.11	兵庫県木材利用技術研究会理事会・総会	姫路市
7.22	日本造林協会理事会・通常総会	東京都
7.23	新公益法人制度説明会	明石市
7.30	但馬地域治山林道地すべり事業促進協議会	朝来市
7.31	農林水産施策提案会	神戸市
8. 5	兵庫県公有林野協議会総会	神戸市
8. 5	兵庫県緑資源造林協議会総代会	神戸市
8. 7	日本治山治水協会理事会・通常総会	東京都
8.21	近畿治山林道協会連絡協議会	京都市
8.21	播但基幹林道開設促進協議会総会	養父市
8.26	兵庫県森林組合連合会通常総会	神戸市
8.26	兵庫県林業種苗協同組合通常総会	神戸市
8.27	「兵庫の林業」編集会議	神戸市
8.30/31	森林基幹道「笠形線」利活用現地検討会	市川町
9.11	県営林道池ノ尾線開設促進委員会総会	新温泉町

年 月 日	用 件	場 所
9.16	自由民主党・各種友好団体との施策懇談会	神戸市
9.24/25	第 48 回治山研究発表会並第 46 回治山シンポジウム	東京都
9.25	全国治山林道協会会長会議	東京都
9.25	民有林振興会セミナー	東京都
10. 8	壊れにくい道づくり講習会	宍粟市
10.12	第 23 回ひょうご木材フェア	神戸市
10.15	林道「中辻・肥前畑線」開通記念碑除幕式	新温泉町
10.26	第 32 回全国育樹祭	愛媛県
10.28/29	瀬川・氷ノ山林道自然観察ウォーキング	養父市他
11.19	林道「床尾線」開通記念碑除幕式	豊岡市
11.19	日本林道協会平成 20 年度理事会・通常総会	東京都
11.19	治山林道コンクール表彰式・2008 治山林道のつどい	東京都
12. 2	平成 20 年度森林・林業振興全国大会	東京都
12.12	「林野公共事業予算推進本部」開き	東京都
12.15	兵庫県緑化推進協会第 24 回通常総会	神戸市
H21 1. 4	平成 21 年兵庫県関係者新年交礼会	神戸市
1.28	全国治山林道協会会長会議	東京都
2.17/18	平成 20 年度治山林道コンサル技術研究会	東京都
2.20	兵庫県緑化推進協会第 25 回通常総会	神戸市
3. 3	「兵庫の林業」編集会議	神戸市
4. 9	都道府県森林土木コンサルタント連絡協議会総会	東京都
4.27	兵庫県木材利用推進協議会第 1 回全体会議	神戸市
5.10	あしや山まつり	芦屋市
5.13	兵庫県山村地域振興対策協議会役員会	神戸市
5.27	兵庫県林業会議理事会・総会	神戸市
5.27	兵庫県森林土木協会通常総会	神戸市
5.29	兵庫県山村地域振興対策協議会総会	神戸市
6. 5	ロープネット・ロックボルト併用工法研究会発足会	神戸市
6. 7	第 60 回全国植樹祭	福井県
6. 9	「兵庫の林業」編集会議	神戸市
6.12	林業・木材業製造業労働災害防止協会兵庫県支部総代会	神戸市
6.23	森林基幹道活用推進会議	神戸市
6.26	兵庫みどり公社通常総会	神戸市

2. 事業推進

林野庁をはじめ関係団体との連絡調整、要望、陳情、建議等事業推進活動の主なものは次のとおりである。

年月日	事由	摘要
H20 7.31	平成 20 年度農林水産施策の推進にかかる施策提案会	県農政環境部
8.7	日本治山治水協会通常総会並びに陳情	国会議員 財務省 農林水産省 林野庁
8.21	近畿治山林道協会連絡協議会による近畿地区要望・提案事項協議とりまとめ	国会議員 財務省 農林水産省 林野庁
9.16	自由民主党と各種友好団体との施策懇談会 (平成 21 年度予算編成要望)	自民党県連
11.19	2008 治山林道のつどい並びに陳情	国会議員 財務省 農林水産省 林野庁
12.1	平成 21 年度予算並びに新行財政構造改革推進にあたっての要望	県知事 県議会議長
12.2	森林・林業振興全国大会並びに陳情	国会議員 財務省 農林水産省 林野庁

○兵庫県山地災害情報協力員制度への支援

山地災害に対する迅速かつ的確な地域の情報収集を図るため、森林土木の

知識、経験を有する技術者から成る災害情報ボランティア組織（兵庫県山地災害情報協力員制度）の資質向上を図るための研修等に協力した。

- ・山地災害情報協力員 : 県下で 221 名
- ・山地防災研修 : 県下 9 地区で 275 名が参加

3. 講習会等

森林の整備・保全を図り、県産材の活用を推進するためには、間伐の促進と効率的な低コスト素材生産システムの確立が必要である。そのためには、高密度路網の作業道が不可欠であり、維持・管理に経費のかからない「壊れにくい作業道」の開設が必要である。

○「壊れにくい道づくり講習会」の開催

講師に、大阪府の指導林家で、高密度路網（247m/ha）林業経営で有名な大橋慶三郎氏などに来て頂き、講義と現地研修を実施した。

- ・実施主体：兵庫県指導林家会と共催
- ・開催日時：平成 20 年 10 月 8 日
- ・開催場所：宍粟市一宮町 生栖公民館及び生栖生産森林組合所有林
- ・参加者 : 県・市町・森林組合等職員及び森林所有者など約 110 名

4. 調査研究

(1) 治山林道、森林整備等先進地調査

- ・実施主体：当協会並びに兵庫県山村振興対策協議会、兵庫県公有林野協議会の 3 団体の共催
- ・調査日程：平成 20 年 11 月 20 日～21 日
- ・参加者 : 市町・森林組合・林業関係団体等 18 名
- ・調査地 : 鳥取県日南町、島根県奥出雲町
- ・調査内容
 - 1、LVL 製造ラインの調査
 - 2、スギ間伐材活用現場
 - 3、治山事業、林道事業現場

(2) 裏山危険箇所診断の実施

県としては、住民参加型の防災・減災活動の支援を目的として上記の事業を企画され、この事業の委託を受けて当協会では、山腹崩壊や土石流、風倒木等の危険地を明らかにして、これらの自然災害の規模やその影響範囲を予測することができ、また、地域の防災マップの作成が可能となる基礎的調査を実施した。

- ・受注先及び受注額：西播磨県民局 ￥1,199,100-
- ・調査対象地区：宍粟市山崎町宇野・片山地区、佐用町真宗地区

(3) 「但馬の山地地すべり」を発刊

平成18年10月8日大久保地区に発生した地すべりの対策工事が但馬地域山地地すべり対策室のご努力によりほぼ復旧されたこと、及び但馬地域の山地地すべりに対処するために対策室が設置されて30年が経過したことから、今日まで実施した事業内容を記録することにより、今後の地すべり対策工の検討及び施設の維持管理に役立つように但馬地域山地地すべり対策室のご協力と監修を受けて本書を発刊した。

(4) 「平成16年一連の台風災害による林地・林道施設の災害復旧事例集」を発刊

16年の台風災害は過去最大の被害規模であったが、県及び市町等関係機関のご努力により、実質わずか2年間で復旧作業を完了させていただきました。これらの被害状況の収集から復旧計画の取りまとめ及び災害復旧対策の経過を記録し各現場の対策工法を紹介するため県治山課及び関係機関事務所のご協力と監修を受けて本書を発刊した。

(5) 森林ツーリズム資源開発事業の実施

県から当協会が委託を受けて実施する事業で、緊急経済雇用対策の一環として行われるふるさと雇用再生事業である。森林基幹道を骨格として林道周辺の動植物や自然環境の資源調査及び周辺地域の文化的、社会的な観光資源等を調査して、体験型や滞在型のツーリズム事業を行うためのガイドブックの制作、森林ツーリズムの企画開発及び人材育成を目的として事業実施に着手した。

(6) 「ロープネット・ロックボルト併用工法設計施工指針(案)」の発刊

当工法は斜面安定において与えられた外力に対して斜面や構造物にある程度の変形を許して設計されており、また、樹木の伐採を最小限にして施工できることから、景観の保全にも配慮した経済的な工法である。

このたび当工法を、広く斜面安定対策に採用するために、地震に強い自然斜面の安定工法として県治山課が編集され当協会が発刊することになった。

(7) 研修会等については、協会活動の円滑な推進と会員の知識、技術の向上を図るため地域における治山、林道、保安林、森林病虫害防除、造林、間伐などの技術研修会等に協力した。

5. 普及宣伝

(1) 森林・林業への理解や山地防災機能等の普及啓発

① 森林防災教育や治山事業などの普及啓発

これまでに制作したビデオ「ひとしづくの約束」(森の働き)、「山が動く時」(山に学び、山と生きる)や「土石流モデル実験装置」、「降雨体験装置」、「土石流3次元立体映像(ワー土石流だ)」等を有機的に活用し、各イベントに参加して視覚に訴える普及啓発活動を展開した。

- ・ 宍粟市「兵庫県立 国見の森公園」 25日間
- ・ 六甲山の災害展、人と防災未来センター 14日間
- ・ たつの市 小宅小学校等への出前講座
- ・ 阪神広域行政圏協議会市町の合同防災訓練に参加
- ・ 年間13回、延べ51日間で約10,000名

(2) 「林道自然観察ウォーキング」の実施

恒例となっている森林基幹道「瀨川・氷ノ山線」で、春と秋に開催している「林道自然観察ウォーキング」については、昨年秋10月28日～29日の紅葉シーズンに実施した。また新緑の5月28日に予定していた「林道自然観察ウォーキング」は新型インフルエンザの感染が広がったため中止せざるを得なかった。

関係事業に対する理解と技術の向上を図るため、次に掲げる書籍、冊子、ポスター等を作成、配布、購入、及び備え付けた。

- 機関紙 兵庫の治山・林道と森林整備「やまなみ」25号、26号
- 民有林治山事業の概要
- 水源地治山対策のあらまし
- 保安林及び保安施設地区制度の概要
- 民有林森林整備施策のあらまし
- 山地災害防止パンフレット
- 山地災害防止ポスター
- 豊かなむらを災害から守る月間ポスター
- 水利科学
- 林政ニュース
- 治山林道弘報
- 但馬の山地地すべり

6. 表彰

- (1) 平成20年度治山工事コンクールにおける下記入賞工事を平成21年度通常総会の場で表彰した。

記

賞	工事名	工事場所	施工者（社名、代表者名）	
最優秀	奥地保安林保全緊急対策事業	丹波市氷上町井中	㈱ウエダ建設	上田輝義
優秀	地域防災対策総合治山事業	神戸市中央区葺合町地蔵谷	㈱本多組	本多利宏
優秀	予防治山・県単独県営治山事業	多可郡多可町加美区観音寺地内	㈱伸和建設	大澤良介
優秀	復旧治山事業	姫路市安富町末広	㈱橋本建設	橋本新一郎
優秀	予防治山事業	佐用郡佐用町桑野字小ナル	第一建設㈱	吉田直人
優秀	予防治山事業	美方郡新温泉町宮脇地内	㈹山村工務店	山村 繁
優秀	治山施設災害復旧事業 他	養父市大久保地内	相地建設	相地鶴喜
優秀	林地荒廃防止事業	洲本市五色町広石中字奥野山地内	才花建設㈱	才花 治

- (2) 平成20年度治山木材使用工事コンクールにおける下記入賞工事を平成21年度通常総会の場で表彰した。

記

賞	工事名	工事場所	受賞者名
最優秀	予防治山事業	豊岡市出石町日野辺地内	豊岡農林水産振興事務所
優秀	予防治山事業	宍粟市一宮町西深地内	光都農林水産振興事務所

(3) 平成 20 年度林道工事コンクールにおける下記入賞工事を平成 21 年度通常総会の場で表彰した。

記

賞	路線名	工事場所	施工者（社名、代表者名）
最優秀	床尾線（和田山工区）	豊岡市但東町西谷地内	長野建設(株) 長野 博
優秀	千町・段ヶ峰線(9-8工区)	宍粟市一宮町千町地内	三辻建設(株) 三辻嘉明

(4) 平成 20 年度民有林林道木材使用工事コンクールにおける下記入賞工事を平成 21 年度通常総会の場で表彰した。

記

賞	路線名	工事場所	受賞者名
最優秀	八木谷・大谷線	養父市大谷地内	朝来農林振興事務所

(5) 治山事業功労者として下記の方を平成 21 年度通常総会の場で表彰した。

記

社名	代表者氏名	所在地
福井建設(株)	代表取締役 福井 美樹男	養父市藪崎166番地

(6) 当協会事務局職員の永年勤続表彰として下記の職員を平成 21 年度通常総会の場で表彰した。

記

永年（20年）勤続	課長補佐兼主任技術員	西川 謙吾
-----------	------------	-------

7. 受託事業

特別会計事業実績表

種別	受注先区分	数量 件	受注額 円	備考
管理事業	社農林振興事務所	1	2,625,000	
	姫路農林水産振興事務所	1	10,118,850	
	上郡農林水産振興事務所	1	5,065,200	
	龍野農林振興事務所	1	11,775,750	
	豊岡農林振興事務所	1	7,035,000	
	和田山農林振興事務所	1	4,947,600	
	柏原農林振興事務所	1	4,410,000	
	洲本農林水産振興事務所	1	14,189,700	
	六甲治山事務所	2	3,539,550	
	但馬高原林道建設事務所	1	12,936,000	
	計	11	76,642,650	
調査事業	上郡・龍野農林(水産)振興事務所	1	1,199,100	
	計		1,199,100	
工事資材斡旋	工事請負者		760,990	
	堤名板斡旋	181枚		
	治山工事標識版	2枚		
	林道標柱	5本		
出版刊行物	森林土木工事等仕様書	63冊	214,200	
	合計		78,816,940	

貸借対照表総括表

平成21年 6月30日現在

(単位:円)

科 目	一般会計	特別会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金 預 金	14,102,231	17,918,210	0	32,020,441
未 収 金	145,650	0	0	145,650
前 払 金	22,575	121,361	0	143,936
貯 蔵 品	0	1,085,280	0	1,085,280
仮 払 金	0	161,294	0	161,294
流動資産合計	14,270,456	19,286,145	0	33,556,601
2. 固定資産				
(1) 特定資産				
退職給付引当預金	36,236,330	0	0	36,236,330
運営資金積立預金	80,000,000	0	0	80,000,000
財産整備資金積立預金	10,000,000	0	0	10,000,000
緊急対策資金積立預金	10,000,000	0	0	10,000,000
公益目的事業積立預金	70,000,000	0	0	70,000,000
翌年度事業積立預金	6,000,000	0	0	6,000,000
特定資産合計	212,236,330	0	0	212,236,330
(2) その他固定資産				
建 物	3,632,000	0	0	3,632,000
什 器 備 品	94,927	966,020	0	1,060,947
借 地 権	3,370,000	0	0	3,370,000
電 話 加 入 権	50,000	0	0	50,000
ソ フ ト ウ ェ ア	0	1,229,585	0	1,229,585
その他固定資産合計	7,146,927	2,195,605	0	9,342,532
固定資産合計	219,383,257	2,195,605	0	221,578,862
資産合計	233,653,713	21,481,750	0	255,135,463
II 負債の部				
1. 流動負債				
未 払 金	1,000,000	734,400	0	1,734,400
預 り 金	1,591,788	0	0	1,591,788
流動負債合計	2,591,788	734,400	0	3,326,188
2. 固定負債				
退職給付引当金	36,236,330	0	0	36,236,330
固定負債合計	36,236,330	0	0	36,236,330
負債合計	38,828,118	734,400	0	39,562,518
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
指定正味財産合計	0	0	0	0
2. 一般正味財産				
(うち特定資産への充当額)	176,000,000	0	0	176,000,000
正味財産合計	194,825,595	20,747,350	0	215,572,945
負債及び正味財産合計	233,653,713	21,481,750	0	255,135,463

正味財産増減計算書総括表

平成20年 7月 1日から平成21年 6月30日まで

(単位:円)

科 目	一般会計	特別会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	584,326	0	0	584,326
受取会費	34,976,450	0	0	34,976,450
事業収益	0	78,816,940	0	78,816,940
受取補助金等	50,000	0	0	50,000
受取負担金	12,000,000	0	△ 12,000,000	0
雑収益	933,633	1,156,400	0	2,090,033
他会計からの繰入額	0	343,440	△ 343,440	0
経常収益計	48,544,409	80,316,780	△ 12,343,440	116,517,749
(2) 経常費用				
事業費	12,912,111	80,277,291	△ 12,000,000	81,189,402
管理費	21,473,234	0	0	21,473,234
他会計への繰出額	343,440	0	△ 343,440	0
経常費用計	34,728,785	80,277,291	△ 12,343,440	102,662,636
当期経常増減額	13,815,624	39,489	0	13,855,113
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
退職給付引当金取崩益	343,440	0	0	343,440
経常外収益計	343,440	0	0	343,440
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	343,440	0	0	343,440
当期一般正味財産増減額	14,159,064	39,489	0	14,198,553
一般正味財産期首残高	180,666,531	20,707,861	0	201,374,392
一般正味財産期末残高	194,825,595	20,747,350	0	215,572,945
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	194,825,595	20,747,350	0	215,572,945

収支計算書総括表

平成20年7月1日から平成21年6月30日まで

(単位:円)

科 目	一般会計	特別会計	内部取引消去	合 計
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
特定資産運用収入	584,326	0	0	584,326
会費収入	34,976,450	0	0	34,976,450
事業収入	0	78,816,940	0	78,816,940
補助金等収入	50,000	0	0	50,000
負担金収入	12,000,000	0	△ 12,000,000	0
雑収入	933,633	1,156,400	0	2,090,033
他会計からの繰入金収入	0	343,440	△ 343,440	0
事業活動収入計	48,544,409	80,316,780	△ 12,343,440	116,517,749
2. 事業活動支出				
事業費支出	12,912,111	78,878,168	△ 12,000,000	79,790,279
管理費支出	22,360,778	0	0	22,360,778
他会計への繰入金支出	343,440	0	△ 343,440	0
事業活動支出計	35,616,329	78,878,168	△ 12,343,440	102,151,057
事業活動収支差額	12,928,080	1,438,612	0	14,366,692
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入	3,468,440	0	0	3,468,440
投資活動収入計	3,468,440	0	0	3,468,440
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出	16,000,000	0	0	16,000,000
投資活動支出計	16,000,000	0	0	16,000,000
投資活動収支差額	△ 12,531,560	0	0	△ 12,531,560
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	0
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0
当期収支差額	396,520	1,438,612	0	1,835,132
前期繰越収支差額	11,282,148	16,027,853	0	27,310,001
次期繰越収支差額	11,678,668	17,466,465	0	29,145,133